

# ♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

9月後半に宇久井半島で見られるなかまたち！



☆「センニンソウ キンボウゲ科」☆  
常緑つる性の半低木。直径2-3cmの白い花を多数つけよく目立つ。園芸植物のクレマチスと同じ仲間。



「カンコノキ トウダイグサ科」  
海に近い丘陵地に生える落葉低木。果実はかぼちゃ形で固く、熟すと裂け、中の赤い種子が見える。



「オオキンカメムシ キンカメムシ科」  
体長19-26mmの大型カメムシ。集団越冬することで知られる。カンコノキに集まり樹液を吸っている。



☆「ツリガネニンジン キキョウ科」☆  
多年草。林縁や草刈りなどで手入れされた所を好む。花を釣鐘に、根を朝鮮人参に見立てて名が付いた。



☆「ツククサ ツククサ科」☆  
一年草。花は午後には萎む。花の色素は水に溶け、友禅染めの下絵を描く染料となる。



☆「ゲンノショウコ フウロソウ科」☆  
山野や道端に生える多年草。生薬のひとつで、飲むとすぐ効くことから「現の証拠」と名付けられた。



☆「キツネノマゴ キツネノマゴ科」☆  
道端に見られる一年草。平安時代に著された薬草に関する書物にも出てくる古くから知られた植物。



☆「ヌスビトハギ マメ科」☆  
日本全土で見られる多年草。ひつつき虫のひとつ。小さな集団を作って生えていることが多い。



☆「アレチヌスビトハギ マメ科」☆  
比較的近年に入ってきた帰化植物で北アメリカ原産。花は6-8mmの紅紫色でよく目立つ。

☆印はビジターセンター周辺でも見られるので、車イスで観察することも可能です。

多年草：同じ株から枯れずに何年も続けて花を咲かせる。一年草：1年のうちで発芽し花が咲き種をつけ枯れる。

宇久井ビジターセンター周辺では、秋の可憐な花が咲き始めました♪  
皆さまのお越しを職員一同お待ちしております。

※ごみは持ち帰りましょう！  
※畑に無断で入らないようにしましょう！  
※植物や生き物を大切にしましょう！

宇久井ビジターセンター  
2025年9月後半号



